

<日商簿記1級工業簿記ミニテスト10>材料

<問題>

CMC 工場では個別原価計算を行っている。

材料の取得原価は購入代価に外部材料副費と内部材料副費を加算して求め、月末棚卸高は総平均法を用いて計算している。

月初棚卸高	@5,000 円×300kg
当月購入高	購入代価 @4,800 円×1,700kg 関税 120,000 円 荷役費 15,200 円 保険料 50,000 円 保管費 140,000 円 購入事務費 100,000 円 内部材料副費→購入代価の3%
当月消費高	直接材料として1,400kg 間接材料として400kg
月末実棚卸高	190kg

関税・荷役費・保険料・保管費は現金で支払っている

当月消費分には予定価格 (@5,000 円) を用いる

問1：材料の購入代価を求めなさい

8,160,000 円

問2：次の仕訳を行いなさい

- ①材料購入時（掛け取引）
- ②材料出庫時
- ③月末棚卸時

ただし、勘定科目は、次の中から最も適当と思われるものを選び、正確に記入すること。

材料	製造間接費	仕掛品	材料副費	棚卸減耗引当金
----	-------	-----	------	---------

	科目	金額	科目	金額
①	材料	8,590,000	買掛金	8,160,000
			現金	185,200
			材料副費	244,800
②	仕掛品	7,000,000	材料	9,000,000
	製造間接費	2,000,000	、	、
③	製造間接費	50,450	材料	50,450

問3：材料消費価格差異を求めなさい（不利差異の場合は△を付しなさい）

△81,000